

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和5年6月5日

○概要

- 1) 水温：表層で13.9～16.4℃、底層で11.1～12.7℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で31.9～33.4、底層で33.6～33.8の範囲にあった。
- 3) pH：7.94～8.06の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～1.4 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：6.7～10.3 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は8.8～30.1 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 0.4～12.6 μg/L

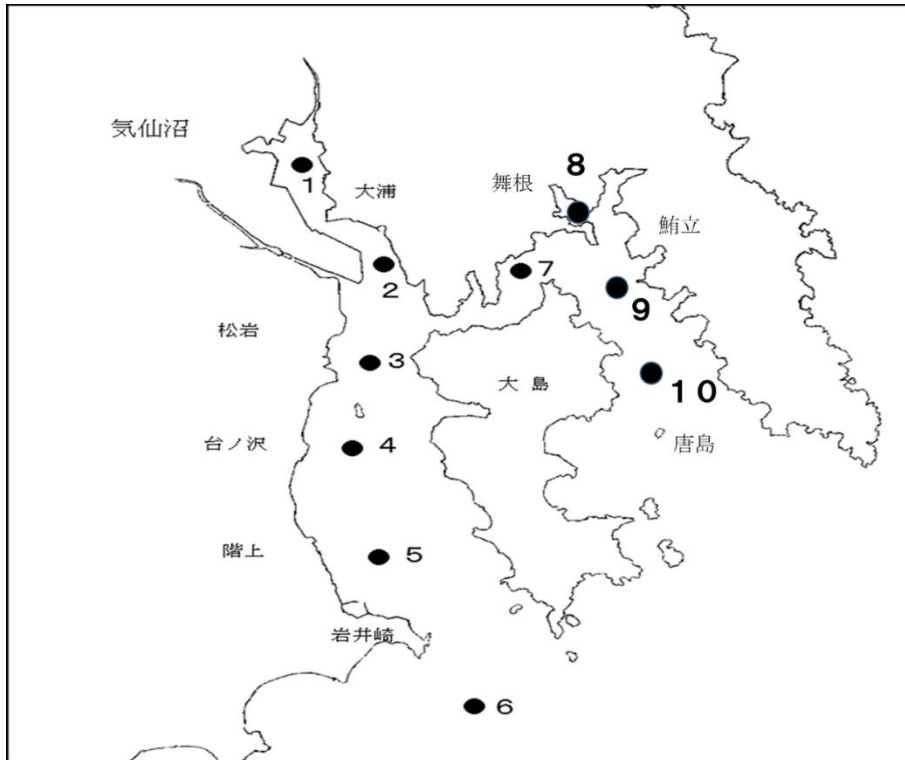
アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 3.9～28.3 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 0.2～0.5 μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 2.4～14.4 μg/L

(三態窒素※ 6.8～43.2 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

